



奈川の人口

令和8年9月1日現在

総世帯数 289世帯

総人口 539人

秘 入 口	339人
里	262人

男	202人
女	277人

発行 奈川公民館

発行者 奥原 広幸

編集者 公民館報編集委員会

印刷 (株) プラルト

夏休み子どもひろば特別企画

8/6 ツリーイングを楽しもう

会場の奈川高原自然観察の森に到着すると、大きなブナの木にたくさんのロープがぶら下がっていました。

講師は曾倉町会の丸山春男さん。安全についてやツリーイングのやり方を教わり、早速ロープを登ります。子どもたちは慣れたもので、すすいと上へ上へ。



今年初めて体験する子どもも、初めこそ怖がっていたもののすぐに慣れ、「揺られてー!」と講師にお願いする場面も。ハンモックに揺られたり、空中で手をつないだり、気の向くままに遊び、ツリーイングを目一杯楽しみました。

お昼はそばの里奈川でカレーライスとスイカを皆でいただきました。来年も楽しみに!

楽しみました。

お昼はそばの里奈川でカ
レーライスとスイカを皆で
いただきました。来年もお
楽しみに！

7/28
小諸市動物園バスツアー

夏休み子どもひろば利用の子
どもたちと保護者の方、体力づ
くりサポーターの皆さんで「小
浜市動物園」に出かけました。

西の山沿いから雨雲が追いかけて来る気配を感じながら、高速道路を東に進み小諸懐古園に到着。お昼は素敵なお店「停車場ガーデン」でランチをしまし

た。食事が終わるころには雨と
なつたため、動物園の入り口で
館長から、雨の中動物園を見る
か他へ行くか、子どもたちに聞
きました。「動物園へ行きたい
人?」「はい!」と子どもたち
ほぼ全員が手を挙げ、動物園に
決定。傘を差しながら園内を歩

きました。

ライオンのナナは、人間でいうと百歳です。机の下でお昼寝していました。雨のせいかな動物たちはほぼ寝ているか飼育舎の中に入っていました。

大人たちは、雨降りをとっても残念がりましたが、子どもたちは、帰りのバスの中でも元気いっぱいでした。



人權啓發視察研修

今年の研修は、上田市の真田氏歴史館などを訪れ、激動の戦国の世を駆け抜けた真田一族の歴史を学びました。

真田一族は、有名していました。

時代小説やテレビドラマのモデルにもなり、家族の絆が一つの大きなテーマとなりました。

真田昌幸の父・幸隆が菩提寺として建立した「長谷寺」では、遠い昔を偲び、幸隆夫妻と昌幸の墓

真田氏歴史館に所の手を合わせてきは、戦いの足跡を示しました。

8/31



奈川に
にぎわい

ながわ青空マルシェ&マーケット 2026

8月23日、フォーレストワールド奈川で「ながわ青空マルシェ&マーケット」が開催されました。奈川小の子どもたちが畑で育てたとうもろこし、地元農家の新鮮な野菜、ハンドメイド作品、キッチンカーなど地区内外から30店舗以上のブースが並び、好天に恵まれた会場は多くの来場者でにぎわいました。

中央ステージでは、奈川のOluさんがギターの弾き語りを披露したほか、大学生によるバンド演奏なども行われ、会場を盛り上げました。景品が用意されたビンゴ大会にも、子どもから大人までたくさんの方が参加しました。また、会場内で信州大学モルックサークル「まつぼっくり」によるモルック体験も行われ、参加者は学生たちに教えてもらいながら、初めてのモルックを楽しんでいました。さまざまな催しを通して、訪れた人たちは思い思いに楽しい時間を過ごしました。



粘土工作の時間

今日は小麦粘土でいろいろな物を作っていました。時々話しながら、製作の手は止めず、器用です。午前中は涼しいうちに宿題をし、午後は部屋が暑くなるので移動して、それぞれ好きなことをして過ごしました。

▼粘土作り



▲みより～ますつかみ



▲古宿～ますつかみ

奈川 各町内公民館 夏



▲追金～花火



▲三和～ますつかみ

夏休み子どもひろば2026



▲お菓子作り



▲白熱のモルック大会

野麦路

奈川獅子の練習が始まると、夏が来たことを感じる。週二回、体育館に通う時間は、仕事に子育てに忙しい私たちにとって、正直大変なこともある。

それでも、四歳の息子は「今日は獅子舞？」と毎日確認し、練習の日には「早くしないと遅れる」と張り切って出かける。夏の夜、近所の人に会えるのが楽しみなのだと思います。どうやら一番好きなのは練習を見ることらしい。子どもも大人も真剣に舞う姿は、何度見てもかっこいい。

そして、受け継がれてきたものを次へ渡そうとする確かな力を感じる。いつか自分も舞うんだ、という息子の気持ち大切にしたい。一か月半の練習を終え、本番を抑える頃には秋の気配。そんな奈川の夏の風景を、息子たちにもずっと覚えていてほしい。

(編集委員)

